

まちかど

● 荏原第一地域新聞 ●

花めぐり

パンジーとビオラ

花壇などで見かけること
の多いパンジーとビオラ。
見分け方は非常にあいまい
ですが、豪華で大きい花を
咲かせるのがパンジー、小
さく可愛らしい花を咲かせ
るのがビオラです。最も美
しく咲く季節は春ですが、
可憐な中に華やかさを秘め
た見た目が、花の少ない冬
場の寂しい花壇に彩りを与
えてくれます。



原産地は北ヨーロッパ。初冬から初夏まで咲き、花つき
が良いのが特徴です。丈夫で育てやすく、花色も豊富な
ので配色も自在に楽しむことができます。水はけのよい用土
であれば、土質は選びません。植えつけ時に牛糞堆肥を加
えておくと、根の張りがよくなります。種ができたら花ガ
ラを摘むことがコツです。間延びした茎を切り戻すと元気
になり、長い期間、人々の目を楽しませてくれます。

パンジーの花言葉は色により異なりますが、全般には
「もの思い」「私を見て」。ビオラは「誠実」「信頼」な
どです。

(広報委員 山内静子)

大晦日、21時半頃、石井規之総代
会長を始め総代の面々が参集。神社
の半纏を着込む。境内一角に積まれ
たお焚き上げの品々を、神楽殿前の
広場に移動し焼納する儀式、焼納祭
が始まる。四方にしめ縄を巡らせた
柱を立て、そこに宮武宮司がお神酒
で清め、祝詞奏上、お祓いをし、燃
やし始める。赤々と燃え上がる火炎
は、人々の無病息災を守護した神々
が、役を終え天に昇ってゆくよう
である。

23時、除夜祭。本殿に上る。宮司
が奏上する祝詞がしじまの中に一段
と厳粛に聞こえる。宮司より総代
たちが一人ずつ玉串を頂き、大神さま
に奉奠し二礼二拍手一札を以って今
年1年を感謝し良き年の招来を祈念
する。この儀式が約30分続く。
23時半頃から参拝者が並び始めた。
お年寄りのご夫婦、若いカップル、
家族連れ：地元の氏子である皆さん
が三三五五集まってきた。境内の列
が段々長くなり、門から外へはみ出
し、囲いの石柱越しに曲がり、すぐ
100m位に延びてゆく。
そして24時。午前0時ジャスト。
本殿から太鼓の音が「ドーン」と響
いた。ゆく2015年、くる201
6年のバトンタッチの一瞬だ。1ツ
2ツ3ツ：108ツ約1時間続いた。
参拝者たちが口々に「おめでと
うございます」と声を発す。甘酒係(今
年は小山3丁目の三澤町会長始め皆
さん)が行列の参拝者に温かい甘酒
を振る舞ってくれた。小山5丁目五
友会の神輿が入ってきた。ライトア
ッ
プされ金色に輝く神輿をおよそ10
0名の担ぎ手が威勢よく、新年を寿
いでくれた。
あるお年寄りが、お孫さんに「初
詣でに連れて良かったね。今年も良
い年でありますよう神様にお願
いようね」と話していた。
地元神社への初詣で。日本人の伝
統がここ、三谷八幡神社にも息づい
ていた。

(荏原4丁目町会 大高一浩)



ゆく年くる年

「三谷八幡神社」風情



街角ウォッチング

足下には何がある？

突然ですが、この左下のマークを見た事がありますか？

よく見る様の模様



これは、マンホール(四角い形もあり
ますが)のふたに描かれた模様です。



可愛いペーターベンの模様

中でも、この右の写真の亀の
マークが可愛くて心ひかれたの
で、調べてみました。これは、
消火の為の貯水槽が埋設されて
いるという印で、描かれた亀は
品川区防災課のイメージキャラク
ター「ペーターベン」という名前
だそうです。

他にも珍しいマンホールのふたを見つけたら、散歩も楽しくな
りますね。

地下には、実にたくさんの設備が埋まっています。電気、ガス、
上下水道、電話、そして地下鉄など大事なライフラインです。皆に
踏まれても黙々と仕事をこなし、私達の生活を支え、守ってくれて
います。

今後も足下を見る事は多くなりそうですが、視点を変えて上を見
上げるのもいいかな。

(広報委員 木村美智代)

設置していますか？

住宅用火災警報器

住宅用火災警報器とは、煙や熱を感知
して火災を音声や警報音などで知らせ
くれる機器で、早期発見に大変有効で
す。すべての住宅の居室(居間、リビング、
子供部屋、寝室など)、台所、階段への
設置が火災予防条例により義務付けら
れています。まだ設置されていないご家庭
では一刻も早く設置するようお願いしま
す。(※自動火災報知設備やスプリンク
ラー設備が設置されているマンション等
は不要)

昨年暮れから荏原消防署管内において
死者が発生する住宅火災が続きました。
一方、住宅用火災警報器の設置により効
果があった事例も寄せられています。

住宅用火災警報器を設置して、火災の
早期発見に努めましょう。

『効果があった事例』

男性(70代)は居室内のベッドで就寝
中に、住宅用火災警報器の鳴動音で目を
覚まし、ベッド脇の床に置いてある電気

【お手入れ】
警報器にホコリがつくと、火災を感知
しにくくなるので、乾いた布等でふき取
りましょう。

【動作確認】

正常に動作するか、定期的にテストし
ましょう。テストはボタンを押すか、ひ
もがついているタイプは、ひもを引いて
ください。詳しくは製品の取扱説明書を
ご覧ください。

【電池切れ】

電池切れの時には音声でお知らせす
るか、「ピッ：ピッ：」と短い音が一定
の間隔で鳴りますので、新しい電池に交
換してください。また、警報器本体の寿
命は10年が目安です。

(荏原消防署小山出張所)

◎各ご家庭に配布しております。1部ずつお取り下さい。次号『まちかど』は、3月22日(火)発行の予定です。

「まちかど」は、品川区役所ホームページからもご覧いただけます。 <http://www.city.shinagawa/tokyo.jp/>

古紙を配合した紙を使用しています